

## 令和 3 年度 守山市立図書館運営方針および活動計画

### 1 図書館の役割

図書館は、市民の「知る権利」を保障し、生涯にわたり学びを支えることで人々が豊かに幸せに暮らせるようになることを目的として設置されています。少子高齢化・高度情報化・国際化が進展する社会情勢のなかで、情報センターとして多種多様な資料を提供することで、自ら考え判断し行動する市民を育てること、生涯学習施設として学び続けながら生きがいを持って自己実現ができることを促進することを使命としています。

これらの役割を果たし、将来に渡って市民に豊かな読書環境、文化環境を提供するために、平成 27 年 3 月に策定された『守山市立図書館整備基本計画書』を基本に新図書館の運営方針を定めます。

### 2 運営方針

「本と人が出会い、人と人がつながる知の広場」をめざして運営をしていきます。

図書館は市民と本との出会いを生み出す場となり、本を通して人と人がつながる場となります。市民が求める情報を的確に提供し、また、来館した人が読みたくなるような本に出会うことができるように、多種多様な資料を集め、知的好奇心を刺激するようなコーナーを作り、本を見せる工夫をしていきます。

また、同じ課題を持っている人達がつながり発展していく機会を作るためにいろいろな働きかけをしていきます。そうして市民が集い、高めあい、つながる知の広場（図書館）をめざします。

新図書館は、「本の森」をイメージして作られています。知の宝庫である本に囲まれた空間で、新しい発見に心をときめかせたり、古の文化を知ることによって現在の自分を再認識することができるような本との出会いがあり、子どもたちには学校、家庭以外にも安らぎを感じられる居場所として、本の森を冒険し心豊かに成長してもらえるようにしていきます。

今後は、さらに読書を通して豊かな生活、人生を送ることができるよう、市民の皆さまがより広く深く読書に関わることができる「読書日本一のまちづくり」に取り組みます。

### 3 運営方針を実現するための3つの柱

#### (1) 本と出会い、心豊かに過ごせる図書館

子どもからお年寄りまでが自分の読みたい本と出会い、ゆったりと本が読めるように環境を整備していくとともに、司書がカウンターからフロアに出て本の案内人となります。なお、求める本（資料）を必ず届けることができるように自館にない本（資料）は他の図書館および関係機関と連携し提供します。

#### (2) 多くの人が集い地域の活力となる図書館

市民の学習意欲を喚起し、講座、講演会、演奏会、展覧会、読書および研究会など、様々な文化芸術活動が市民によって盛んに展開されるように、図書館利用団体および図書館サポート隊などと連携し、多くの市民の方が利用される施設をめざします。

#### (3) 人と人がつながる図書館

職員が地域に出向き関係機関と連携することで課題を見つけ、その解決を促すような資料を提供し、サービスを展開させることで同じ課題を持っている人と人とのつながりができ、知の広場となるような働きかけをしていきます。

なお、児童サービスに力を入れ、子どもたちの言葉を育て、コミュニケーション能力を高め、想像力を養うために小さな頃から親子で絵本とふれあい、発達段階に応じた絵本を読み聞かせてもらえる環境を作り、また、生きる力を育てるために、小・中学生の頃から読書の習慣を身に付けてもらえるように学校と連携して事業を実施します。

### 4 活動計画（令和3年度）

#### (1) 本と出会い、心豊かに過ごせる図書館

##### ア 多種多様で豊富な資料の提供

魅力ある蔵書の構築をベースに、貸出、レファレンスおよび読書相談を促進し、市民の多種多様な読書要求に応えられるようにします。

教養や趣味、楽しみに資する資料をはじめ、調査、研究にも対応できる専門書を充実させ、市民の学びを支えます。

- ・蔵書数目標 38万冊（令和10年度） 令和3年度末予定 373,000冊
- ・最新の情報が得られる雑誌の充実  
12月末現在 282種（購入231 寄贈42 スポンサー9）
- ・雑誌スポンサー制度の促進
- ・データベース（デジタル資料）の利用促進

「農文協ルーラル電子図書館」(滋賀県立図書館保有データベース)

滋賀県立図書館が保有する「農文協ルーラル電子図書館」データベースを市町立図書館備え付けの端末で閲覧可能となりました。

「中日新聞・東京新聞記事データベース」

昨年度まで「Super 法令 Web」「官報情報検索サービス」を導入していましたが、利用頻度や情報の代替性を考慮し「中日新聞・東京新聞記事データベース」に変更しました。導入により過去の新聞記事(昭和 64 年以降)が閲覧できるため、地域に関するより広範囲なレファレンスに対応可能となります。

「日経テレコン 21」

過去 30 年分の新聞、雑誌記事を中心に、国内外の企業データベース、人物プロフィール等による幅広いレファレンス対応に利用していきます。

イ 居心地よい空間づくり

- ・学習コーナーの充実した利用の促進(ティーンズ用および社会人用の 2 か所)
- ・利用者接遇の向上
- ・適切な施設管理、メンテナンス(ハード面)

ウ 本との出会いをつくる各種コーナーの充実

- ・展示や特集コーナー(時事、季節)の設置

エ レファレンス、フロアワークの充実

- ・レファレンスサービス、フロアワーク、書架案内等に十分に取り組むことができる体制づくり

オ 予約、リクエストの充実、迅速な処理

カ 図書館利用に障害のある方たちへのサービスの充実

- ・視覚障害者へのデージー等郵送サービス、サピエ図書館の利用促進
- ・公開朗読会の充実
- ・障害者への図書宅配サービス
- ・守山在住の外国人の方へのサービス(利用案内の作成、原語本の収集)
- ・病院との連携の充実(滋賀県立総合病院出張貸出)

キ 図書館利用に不便な地域にお住まいの方へのサービスの充実

- ・速野会館および中洲会館での予約本の受け渡し等
- ・公共施設を活用した北部地域への図書館機能整備
- ・中洲小学校での貸出の充実
- ・駅前総合案内所での予約本の受け渡し
- ・民間施設を借用した図書館機能整備の検討

## (2) 多くの人が集い地域の活力となる図書館

### ア 青少年が集う場づくり

中高生図書館サポート隊との協働により、ティーンズコーナーの充実をはじめ、本をとおしてつながりあう様々な催しを進めます。

- ・学習コーナー利用の中高生による図書館資料の利用促進

### イ 文化・芸術・市民活動の促進

市民による講座、講演会、演奏会および展覧会等、様々な文化芸術活動が盛んに行われるよう図書館施設の利用を促進し、市民による気軽な発表の場であるよう努めます。

- ・図書館サポート隊との協働
- ・図書館施設の利用案内、周知

### ウ 地域情報の収集と発信

守山市に誇りを持ち、住み続けたいと思ってもらえるよう郷土に関する情報を収集し、その魅力を発信することに努めます。

- ・守山情報コーナーの充実(市内各機関との連携、情報収集、整理)
- ・守山らしい地域の特性を活かした講座等の開催

## (3) 人と人がつながる図書館

### ア 児童サービスの充実

子どもと本を結ぶための活動に重点的に取り組めます。

- ・お話し会、ブックトークおよび子供向け行事の充実
- ・お話ボランティアの養成と資質向上を目指す講座等の開催
- ・地域こども文庫への支援
- ・おすすめ本リストの配布

「図書館だより」(一般書新刊案内、各コーナーからのお知らせ、行事案内等)

「ほたるぶくろ」(児童書新刊案内、行事案内等)

- ・市内各園および家庭的保育室、事業所内保育室への絵本セットの貸出「としょかんわくわくボックス」の実施

### イ 学校図書館との連携

学校司書を図書館で任用、学校図書館との連携に力を入れ、学校図書館の活性化に取り組む。

- ・中学校への学校司書巡回 4校1人
- ・小学校への学校司書巡回 9校3人
- ・調べもの学習などでの団体貸出の実施

- ・学校図書館支援出前講座の実施
  - ・学校司書相談支援
  - ・中高生の職業体験の受入
  - ・図書館見学（全小学校3年生）の推進
- ウ 子育て支援サービス
- ・ほっとステーション、子育てサロンなどへの出前おはなし会の実施
  - ・館内での乳幼児向けわらべうたとおはなし会の実施
  - ・乳幼児健診などでの絵本のリスト、図書館案内の配布
- エ 健康医療情報サービス
- ・滋賀県立総合病院のがん相談支援センターとの連携（図書館での出張がん相談、患者サロン、講座の開催）
  - ・滋賀県立小児保健医療センターでのおはなし会
  - ・滋賀県立総合病院への移動図書館の実施
- オ 起業就労支援サービス
- ・図書館内カフェとの連携事業の促進
  - ・木もれび広場での起業・就労支援関係事業の促進
- カ 図書館サポート隊との連携
- ・講座、講演会、コンサート、展示会等を企画、主催し市民に広く公開
  - ・「としょかんかざり隊」「本おなおし隊」の実施
  - ・市内お話ボランティアの交流と活動支援
  - ・絵本の読み聞かせ
  - ・朗読ボランティアと協働の朗読会の開催
- キ 図書館と他団体との連携
- ・文学・歴史講座、児童図書研究講座の実施
  - ・他団体等と協働した新しい講座の企画開催
- ク 他機関との連携
- ・庁内関係課のイベントとの連携（起業就労支援、ルシオール、関連図書展示など）
  - ・図書館内カフェとの連携事業の開催（サロン、セミナー、講演会、サイン会他）
  - ・滋賀県立総合病院との連携（健康医療情報コーナーとも関連）

#### (4) 利用対象者の拡大

- ・市内公立病院への通院患者、入院患者の方も対象に追加（ただし年度ごとの更新とする）
- ・ふるさと納税制度を活用し守山市に寄附された方に貸出カードと読書通帳を発行
- ・ホームページ、広報もりやま、有線放送、各種プレス、デジタルサイネージ等を積極的に活用

#### (5) 読書日本一のまちづくりへの取り組み

守山みらい懇談会提言書

「提言6 読書を楽しむ」⇒「ビジョン6 読書日本一のまち」

図書館を中心に読書を通して豊かな生活、人生を送ることができるよう、市民の皆さまがより広く深く読書に関わることができる「読書日本一のまちづくり」に取り組めます。

- ・出版社による講演会
- ・ビブリオバトルの開催
- ・専門分野講座の開催
- ・図書館未利用者への周知、利用促進の働きかけ
- ・学校図書館機能の充実
- ・北部図書館機能の充実
- ・乳幼児から高齢者まであらゆる年齢層へのサービスの充実
- ・子ども読書活動推進計画の実現
- ・もりーカー、バス等、図書館への交通網の周知
- ・図書館サポート隊との協働
- ・市内書店への働きかけ

「第5次守山市総合計画基本計画」における数値指標（案）

○市民1人あたり貸出冊数（年間貸出冊数÷守山市人口）

令和7年度 16.0冊（令和元年度 11.9冊）

○人口に占める実利用者比率（年間実利用者数÷守山市人口）

令和7年度 30%（令和元年度 21.9%）

#### (6) ICTを活用した情報提供

新型コロナウイルス感染症対策による新しい生活様式の中、ICTを活用したおはなし会や行事、本の紹介、施設利用のオンライン化等を促進します。

- ・動画によるおはなし会等
- ・タブレットを使った折り紙の折り方動画紹介、プロジェクターを使った本のお  
ななし隊講座（修理方法紹介等）、新しい形の講座の開催
- ・ホームページを活用した読書案内
- ・貸館予約等のオンライン化

## **(7) 職員の資質向上**

- ・利用者が居心地の良い図書館を実感できるような接遇をこころがける
- ・社会情勢、出版動向に注意し新聞雑誌の書評などをチェックし選書能力を高める。
- ・カウンターや書架、予約、リクエスト等、常に利用動向を意識し選書をする。
- ・各学区の地域課題の発掘のため情報収集に心がける。
- ・ブックトーク、素話、読み聞かせなどの技術更新のために自己研鑽に努める。
- ・県内外の研修に積極的に参加する。
- ・館内研修（レファレンス、児童サービス、クレーム対応、危機管理等）を定例化  
し充実する。
- ・図書館に対するご意見（アンケート箱やメール、カウンター、フロア、電話）を  
図書館全体で共有し、対応策、改善策等を協議し、より良い図書館としていく。